

様式 1

事業報告書

(自 令和 3 年 7 月 1 日 至 令和 4 年 6 月 30 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 緑竹会

① ☐財団 ☒社団 (☐出資持分なし ☒出資持分あり)② ☐社会医療法人 ☐特別医療法人 ☐特定医療法人☐出資額限度法人 ☒その他③ ☐基金制度採用 ☒基金制度不採用

(2)事務所の所在地 岡山県岡山市南区福富西二丁目 5 番 40 号

(3)設立認可年月日 平成 2 年 8 月 17 日

(4)設立登記年月日 平成 2 年 8 月 29 日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	竹原内科医院	岡山県岡山市南区福富西二丁目 5 番 40 号	0

(2) 付帯業務 該当なし

(3) 収益業務 該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 8 月 30 日 令和 2 年度決算の確定

様式 2

法人名 医療法人社団 緑 竹 会
所在地 岡山市南区福富西二丁目5番40号

※医療法人整理番号 00254

財 産 目 録
(令和4 年 6 月 30 日現在)

1. 資 産 額	78,578 千円
2. 負 債 額	32,265 千円
3. 純 資 産 額	46,313 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	6,606
B 固 定 資 産	71,972
C 資 産 合 計 (A + B)	78,578
D 負 債 合 計	32,265
E 純 資 産 (C - D)	46,313

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 □ 貸 借	■ 部分的に法人所有(部分的に貸借)
建 物	(□ 法人所有 □ 貸 借	■ 部分的に法人所有(部分的に貸借)

様式 3 - 4

法人名 医療法人社団 緑 竹 会
所在地 岡山市南区福富西二丁目5番40号

※医療法人整理番号 00254

貸 借 対 照 表
(令和 4年 6 月 30 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	6,606	I 流 動 負 債	32,265
II 固 定 資 産	71,972	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	61,796	負 債 合 計	32,265
2 無 形 固 定 資 産	46	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	10,130	科 目	金 額
		I 資 本 金	10,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	36,313
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	46,313
資 産 合 計	78,578	負 債 ・ 純 資 産 合 計	78,578

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 緑 竹 会
所在地 岡山市南区福富西二丁目5番40号

※医療法人整理番号 00254

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 7 月 1 日 至 令和 4年 6月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	29,069
2 事業費用	32,019
本来業務事業損失	2,950
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	2,950
II 事業外収益	1,200
III 事業外費用	
経常損失	1,750
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純損失	1,750
法人税等	71
当期純損失	1,821

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 緑竹会
理事長 竹原 謙三 殿

私は、医療法人社団 緑竹会の令和3会計年度（令和3年7月1日から令和4年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年8月20日

医療法人社団 緑竹会
監事 前田 五郎 印

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。